

店舗MAP（レイアウト）を活用した 万引防止対策について

■万引が多発する商品、防犯重点エリアを店舗MAP（レイアウト）に記すことで、**客観的な防犯分析と対策**に繋がります。店舗の万引実態を把握し、防犯対策に取り組んで下さい。

■店舗MAPの活用で出来る防犯対策

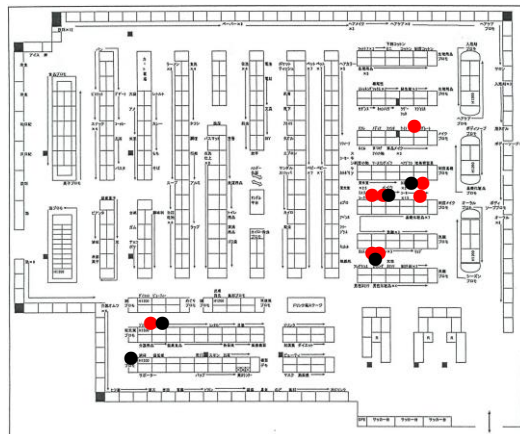
- 1) 防犯重点エリアの可視化
- 2) 防犯分析
- 3) ポイントを絞った防犯対策

**店舗内でポイントを絞った防犯対策の実施へ
（重点箇所設定し、売場に応じた防犯対策の実施）**

店舗MAP（レイアウト）を活用した 万引防止対策について

2. 店舗MAP（レイアウト）の活用方法

- 1) **万引きの発生場所（大量窃盗を含む）**にカラーシールを貼り付ける
- 2) **中抜きされた商品パッケージの発見場所**にカラーシールを貼り付ける
- 3) **月単位、被害額で色分け**するとより効果的です



※月で色分けしたイメージ

防犯重点エリアが可視化できます

店舗MAP（レイアウト）を活用した 万引防止対策について

3. 防犯重点エリアの防犯分析と防犯対策へ

1) 客観的な防犯分析のポイント例

- (1) 什器、POP等が妨げとなり、死角になっていないか
- (2) 防犯カメラ、防犯ミラーの死角になっていないか
- (3) 防犯カメラ、防犯ミラーは死角をカバーしているか
- (4) 照明が少なく、薄暗い状態ではないか
- (5) 来店時、退店時に声掛けがされているか
- (6) 売場が清潔に維持、管理されているか
- (7) その他

店舗MAP（レイアウト）を活用した 万引防止対策について

3. 防犯重点エリアの防犯分析と防犯対策へ 2) 分析内容に対する防犯対策の例

- (1) POP設置場所、陳列場所の見直し
- (2) 防犯カメラ、防犯ミラーの適切な場所へ設置
- (3) 明るく、清潔な売場で管理されているイメージの訴求
- (4) 防犯巡回、休憩時の店内巡回の実施
- (5) 防犯表示の設置 ※JACDSで様々な表示をご用意しています
- (6) 従業員連絡ノートの活用
- (7) 防犯什器、機器の設置と活用
- (8) その他